

平成15年 5月15日

報道機関 各位

広島大学総務部大学情報室長
西田良一平成15年度広島大学大学院文学研究科(博士課程前期)
推薦入学試験及び大学院オープンキャンパスの実施について

この度、大学院文学研究科では、下記のとおり推薦入学試験及びオープンキャンパスを実施しますのでお知らせいたします。

記

1. 文学研究科(博士課程前期)推薦入学試験

日時 平成15年5月21日(水)10時～

※ 北京研究センターにおけるインターネットを使った口述試験は、11時頃の開始を予定しています。

実施場所 広島大学大学院文学研究科

[北京研究センターでの入試について](#)2. [大学院オープンキャンパス](#)日時 平成15年5月26日(月)13時30分～16時30分
(取材可能時間 13時～16時30分)

実施場所 広島大学大学院文学研究科

【お問い合わせ先】

広島大学大学院文学研究科
(教務委員長)教授 富永 一登
TEL:(0824)24-6676
(ダイヤルイン)広島大学北京研究センター長
教授 佐藤 利行
TEL:(0824)24-6677
(ダイヤルイン)

[発信枚数;A4版 3枚(本票含む)]

北京研究センターでの入試について

広島大学大学院文学研究科

広島大学大学院文学研究科では、平成15年10月入学のための推薦入試を本年度から実施することにし、5月21日(水)に、広島大学大学院文学研究科および広島大学北京研究センターとを試験場として入試をすることにしていました。

ところが、昨今のSARSの影響により、試験官を北京に派遣することが出来なくなり、今回はインターネットを使った入学試験を実施することにしました。そこで、北京では広島大学北京研究センターにおいて、現地雇用職員を配置し、広島大学側では文学研究科情報処理室を試験会場として、インターネットを使った面接試験で対応することにしました。

本来は、文学研究科の3名の教官が北京に赴き、日本語能力などについて面接を行うと同時に、専門分野の教官とはインターネットを使って専門分野の知識等に関する面接試験を行う予定にしていたが、今回は現地での面接が不可能になったために、日本語能力などについてもインターネットでの対応となりました。

昨年10月25日に設置された広島大学北京研究センターは、広島大学として初めての海外教育拠点であり、その設置の目的の一つとして優秀な留学生を確保することを挙げております。今回の文学研究科の入試は、その実現のための初めての試みでありました。思わぬSARSの影響で、北京センターでの面接は出来なくなりましたが、新しい形態による入試を実施します。

大学院オープンキャンパスについて

広島大学大学院文学研究科

広島大学大学院文学研究科では、本研究科へ受験を希望する方に本研究科の内容を理解していただくため、入試説明会を内容とするオープンキャンパスを本年度から実施することにいたしました。

オープンキャンパスの日程は次のとおりです。

- | | |
|------------------------|-------------|
| 1. 受付 | 13:00～13:30 |
| 2. 研究科長挨拶 | 13:30～13:45 |
| 3. 研究科紹介 | 13:45～14:00 |
| 4. 在学生による大学院生活の説明 | 14:00～13:15 |
| 5. 奨学金の案内 | 14:15～14:30 |
| 6. 研究科教官によるミニ講義 | 14:40～15:30 |
| 担当:総合人間学講座 水田教授 | |
| 講義題目:「人間学はヒト学か」 | |
| 7. 研究室訪問及び研究科所蔵学術資料の展示 | 15:30～16:30 |